

育てて食べる自産自消

今年度は初の試みとして、花に加えて野菜を育てる縦割り班活動を行いました。収穫の最盛期が夏季休業中であつたため、生徒たちは採る喜びを味わうことはできませんでした。その代わり、給食で食べる喜びを味わうことができました。学校給食では納入業者の食材も定期的に細菌等の点検をしており、学校菜園等で採れた食材を使用する際は事前の厳重な点検をクリアする必要があります。夏季休業明けの給食で提供することを目指して井上栄養教諭がミニトマトと枝豆を点検に提出し、9月9日(木)にスパゲッティナポリタンとして味わいました。調理に使用したのはミニトマトが4㎏、枝豆2㎏で、特に黄色のトマトは甘みが乗っており、おいしいソースに仕上がりました。1年生は「甘みがあっておいしかった」「枝豆が入っていた」と感想を述べていました。



チーム東中 栄光の足跡

☆第5回男鹿潟上南秋中学校秋季体育大会陸上競技大会☆

9月11日(土)潟上市元木山陸上競技場

〔男子〕1年 1500 ㍓ 伊藤拓海【1位】〈県〉小林奏綺【2位】

〈県〉共通 3000 ㍓ 伊藤拓海【1位】小林奏綺【2位】

☆第5回男鹿潟上南秋中学校秋季体育大会☆

9月18日(土)～20日(月)

柔道 潟上市天王柔道場〔女子〕団体【優勝】〈県〉個人 48kg 級

高橋亜澄【2位】〈県〉同 52kg 級 佐藤あやの【1位】〈県〉同 57kg

林音芭【1位】〈県〉同 70kg 級 鎌田巴【1位】〈県〉〔男子〕個人

50kg 級 加賀谷陽太【1位】〈県〉同 73kg 級 福士凜生【3位】

バスケットボール 広域五城目体育館〔男子〕【5位】

〔女子〕予選リーグ敗退

卓球 男鹿市総合体育館〔女子〕団体【3位】

〔男子〕個人 齊藤綾汰【3位】〈県〉

ソフトテニス 男鹿総合運動公園テニスコート〔男子〕団体【3位】

1年生大会 船木柁・伊藤悠馬【準優勝】〈県〉濱野耀介・平野梨

玖【3位】 八郎潟町中羽立運動公園庭球場〔女子〕団体【4位】

個人 佐々木萌百・白山愛来【3位】〈県〉

1年生大会 門間愛生・木元春花【3位】〈県〉目黒心優・竹内ゆう

【3位】〈県〉

バレーボール 潟上市天王総合体育館【優勝】〈県〉

剣道 潟上市天王剣道場〔女子〕個人 加藤結衣【3位】

野球 潟上市長沼球場【3位】

☆第70回県中学校総合体育大会駅伝競走大会☆

9月19日 県立中央公園スポーツゾーン

〔男子〕17位 伊藤拓海、伊藤龍翔、戸嶋綺星月、小林奏綺、小川結人、武田葉大

☆第60回県中学校秋季陸上競技大会☆9月26日(日)

鹿角市総合運動公園総合競技場〔男子〕1年 1500 ㍓ 伊藤拓海

【1位：大会新】小林奏綺【8位】

〔女子〕オープン 3000 ㍓ 小林夕尋【3位】

☆第41回東日本中学校ラグビーフットボール大会秋田県予選☆

9月25日(土)男鹿総合運動公園球場

男鹿東・男鹿南・天王南【優勝】

10月の行事予定

1	金	火曜日時間割
2	土	県秋季ラグビーフットボール大会
3	日	全県一斉部活動休止日
4	月	3年実力テスト
5	火	全学年潟上市天王つくし苑講話
6	水	後期生徒会役員選挙
7	木	脊柱側弯症検査
8	金	前期終業式・後期始業式
9	土	秋季休業～12日
13	水	後期始業、1年学年PTA
14	木	後期生徒会役員任命式
17	日	全県一斉部活動休止日
18	月	3年介護に関する出前講座
19	火	3年車椅子体験講座
21	木	3年高校説明会、生徒会委員会
22	金	3年薬物乱用防止教室
25	月	Ⅱ期時間割開始
27	水	2年SOSの出し方講座、3年実力テスト
28	木	3年進路説明会(入学者選抜実施要項説明)
31	日	全県一斉部活動休止日

活動の見直し進むPTA

秋田さきがけ新報がPTAを3回にわたり大きく取り上げました。記事を目にした方もいたことと思います。9月26日付け同紙では、新型コロナウイルスによる生活様式の変化をきっかけに、活動を精査する動きが広がっているとして、秋田市内のPTAを取材した事例を掲載しています。

本校でも新型コロナウイルスの影響で、この2年間は実質の活動停止を余儀なくされています。記事には「見直し」のほか、「スリム化」「事業仕分け」「事業の統合・廃止」「希望参加型」などのキーワードとともに、「無理せず」「気軽に」「必要な活動を」など、来年度以降の活動再開に当たり、本校でもひと事では済まされない内容となりました。具体的な活動見直しを前に、まずはこれまでの本校PTAの歩みを紹介します。

本校では次の四つの専門部を置いています。

【総務部】東中祭への協力として、保護者による合唱隊「はっさんず」を結成して発表を継続。参加者の減少は止まらず、平成29年度を最後に、活動を停止。平成30年度より合唱隊を古本市に変え、東中祭で活動を開始。学校報で広く地域住民に献本を依頼し、生徒や保護者、地域住民に無料で配付した。また、PTA研修旅行を計画するものの、近年は参加者も少なく、取り止めも検討していたが平成30年度も数名の参加であった。

【教育文化部】PTA会報「ひがし」の発行(年2回)が中心。以前は地域の公民館等で部員が集まり、編集作業を行っていた。部員の働き方に対する意識の変化から、学校で時間を掛けずに行う方向へとシフト。東中祭への協力として、お休み処 和～なごみ～を運営。インスタントのお茶や珈琲とお湯を置き、誰でも自由に休憩できる場を設定。

【保健体育部】運動会PTAレク種目を計画してきたが、各学級の参加者が募集人数に満たない状況が続いている。当日会場呼び掛けて人数を減らして実施。市P連主催のキックベースボール(令和3年度統廃合により男女ともソフトバレーボールに)大会及び女子ソフトバレーボール大会に出場。専門部員に出場の義務はない。

【生活指導部】東湖八坂神社例大祭及び脇本山どんど巡回が活動の中心。

次回以降も、役員選出が困難を極めている現状や抱えている課題について紹介し、PTAの在り方を考える機会をつくっていきます。